

岡山大学消化器・肝臓内科学

教室説明会

2024



内科の中でも患者さんが多い科の一つ

扱う臓器、疾患が多彩

消化器内科で主に診療している疾患

胃腸の病気

食道炎・胃炎・大腸炎
胃潰瘍・十二指腸潰瘍
食道癌・胃癌・大腸癌

肝臓の病気

慢性肝炎・肝硬変
脂肪肝・肝癌

胆嚢・膵臓の病気

胆嚢炎・胆管炎・膵炎
胆石・胆管結石・膵石
胆嚢ポリープ・膵嚢胞
胆嚢癌・胆管癌・膵癌

※消化器の疾患は大きく3つに分けられます

症状多彩

消化器内科の症状一覧

お腹が張る
腸が痛い
お腹の右上が痛む
胃が痛い
腸が腫れる
恥骨が痛い
下腹部から足の付け根にかけて痛みが抜けていく
太もものつけ根が腫れており、手で押ししても戻らない
喉にもものが引っかかっている
胃バリウム検査で異常を指摘された
腹痛と下痢
お腹に血管が浮き出ている
意図せずにアルコールを飲んでしまった可能性がある
お腹の右上の方に硬いものを触れる
右肋骨の下が張っている、何かが詰まっている感じがある
お腹を押すと激しく痛む
お腹に水がたまっている
白目や皮ふが黄色くなっている
肛門のかゆみ
肝機能の異常を指摘された
小さなものを飲み込んだ
胃カメラで異常を指摘された
便をもらすことがある
お腹の左上に症状がある
お腹の右下に痛みがある
食欲がない
頻繁にお腹の張りを感じる
左肋骨の下が張っている、何かが詰まっている感じがある
お腹がゴロゴロ鳴っている
お腹の左下に痛みがある
脇腹の痛みがある
おへそのそばを触ったときに、ドクドクとはく動を感じる

便秘

肛門からの出血
便意で頻繁にトイレに行くが排便がない
体重増加が同年齢の平均と比べて悪い
食事をするとすぐに満腹になる
げっぷがよく出る
最近おならがよく出る
食後にお腹に張りがあり苦しい
普段立った時に足のつけねが腫れることがある
足のつけねの腫れが硬くなっている
足のつけねが痛い
吐き気
お腹の下の方の痛みがある
熱いものが込み上げて来る感じの胸やけがする
胃酸がこみ上げて来る感じやのどの奥の酸っぱい感じがある
お腹にしこりを触れたり固く出っ張っている部分がある
最近の検査で便潜血を指摘された
血便
下痢
大腸カメラで異常を指摘されたことがある
肛門およびその周りから膿が出る
下痢と便秘を交互に繰り返す
残便感がある、便を出し切れていない感じがある
脂っぽく水に浮く臭いの強い便が出る
ノリの佃煮・もしくは墨のような黒い便が出ている
血を吐いた
みぞおちに焼け付くような、ひどい空腹感のような痛みがある
お腹に痛みとは違う不快な感じがする
胸や胃のあたりがむかむかする
みぞおちに痛みがある
胸やけやげっぷ
腹痛
10分以内の周期で繰り返す腹痛がある
便の色・形・臭いがおかしい
白い便が出る

専門手技をマスターできる！

頭で考える + 手に職

胃内視鏡検査



腹部超音波検査



大腸内視鏡検査



検診から高度な専門的治療まで幅広く活躍できる

- ・低侵襲な治療を実践し、患者さんのために貢献できる
- ・日々の技量の上達を実感できる、面白さがある

といってもなかなか難しそう、、、

積極的に経験してください

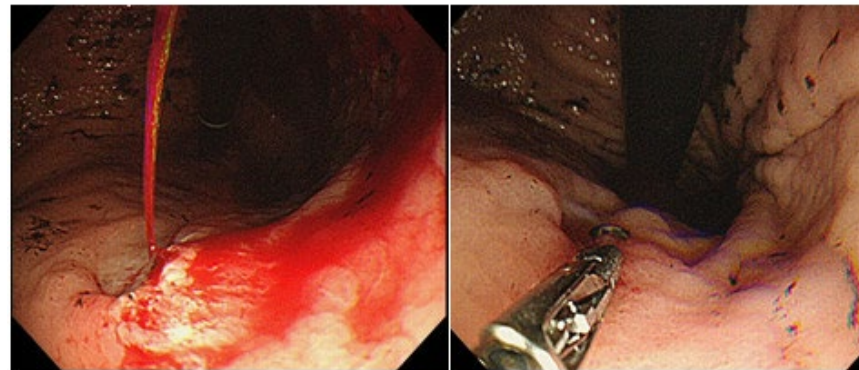
心配ありません！ しっかり指導します



胃カメラ

初期研修医 **1**年目から経験できます

出血性胃潰瘍に対する止血術



1：胃潰瘍からの噴出する出血 2：止血鉗子による焼灼術

消化管出血の止血術

3年目には経験できます



肝細胞癌のラジオ波焼灼療法（RFA）

3-4年目には経験できます

消化器内科をしっかりと学べるおすすめ研修先



当科でのキャリア形成



岡山大学 消化器・肝臓内科学 大塚基之教授体制下 2年目です

“強い臨床”とよばれる消化器内科教室をつくろう！
“革新と貢献”を目指そう！！

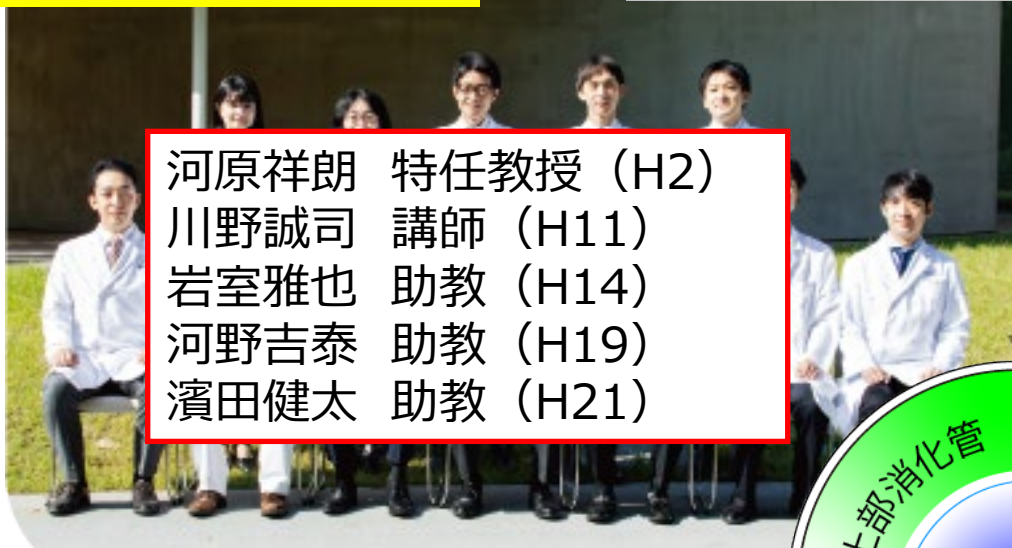


2023/6 @ Jホール前
岡山大学鹿田キャンパス

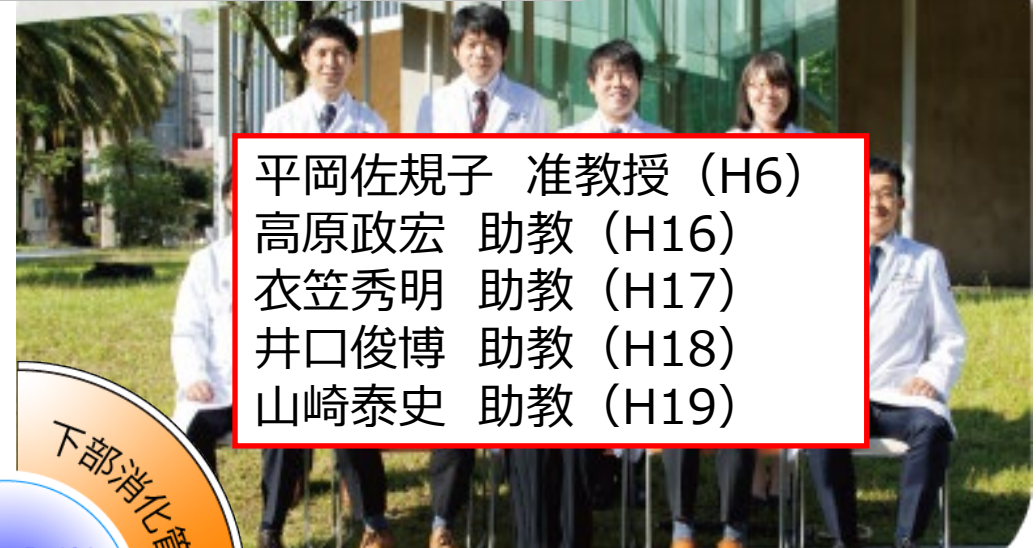
教室員 総勢 57名

臨床グループ4本柱

最先端の医療・研究を目指しています

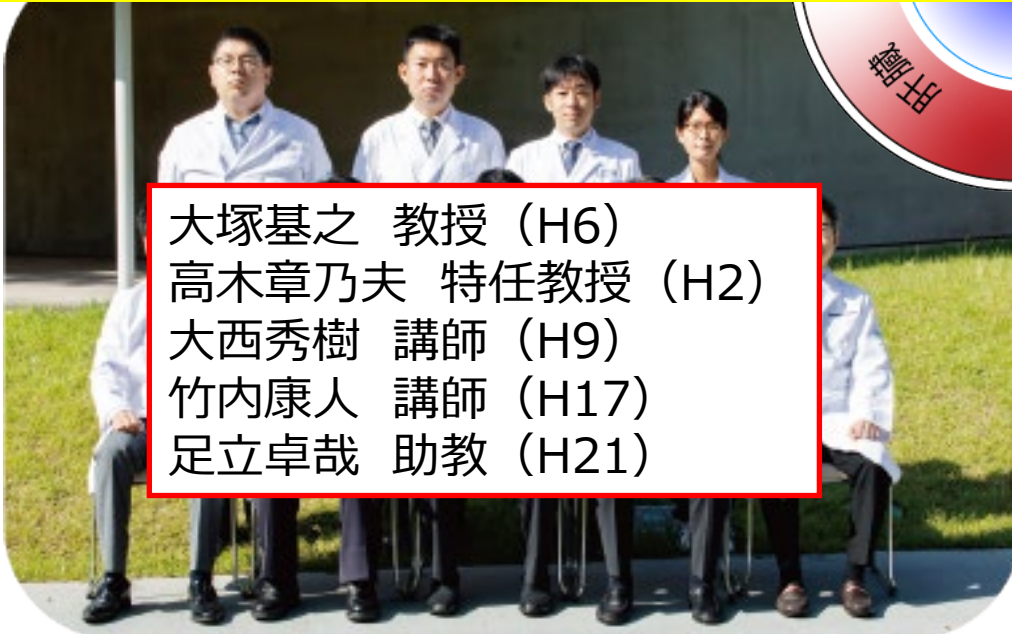


河原祥朗 特任教授 (H2)
川野誠司 講師 (H11)
岩室雅也 助教 (H14)
河野吉泰 助教 (H19)
濱田健太 助教 (H21)

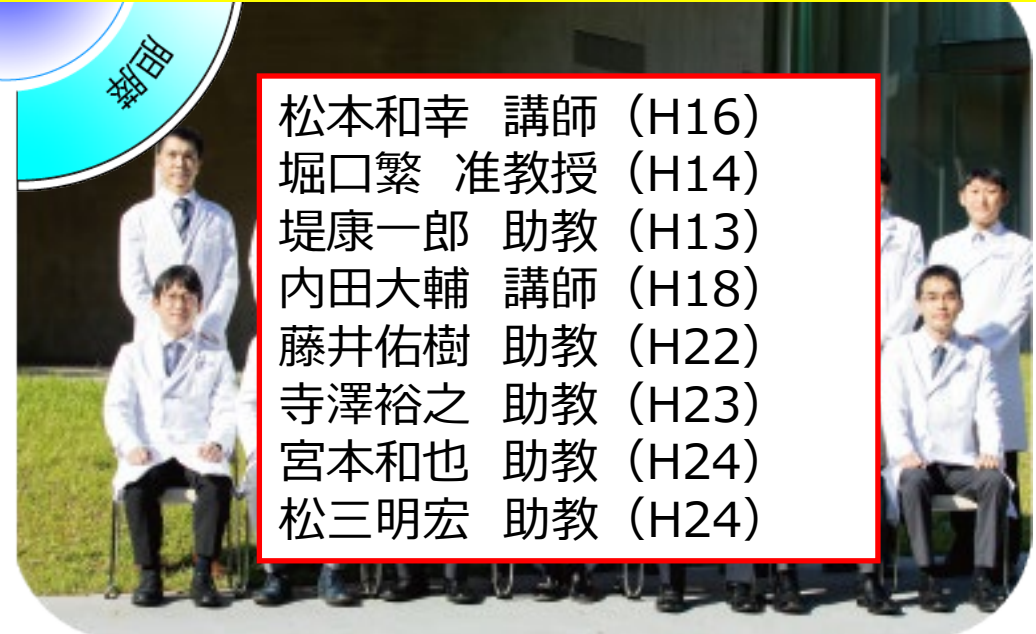


平岡佐規子 准教授 (H6)
高原政宏 助教 (H16)
衣笠秀明 助教 (H17)
井口俊博 助教 (H18)
山崎泰史 助教 (H19)

どのグループでも日本トップレベルの手技、診療の指導を受けれます



大塚基之 教授 (H6)
高木章乃夫 特任教授 (H2)
大西秀樹 講師 (H9)
竹内康人 講師 (H17)
足立卓哉 助教 (H21)

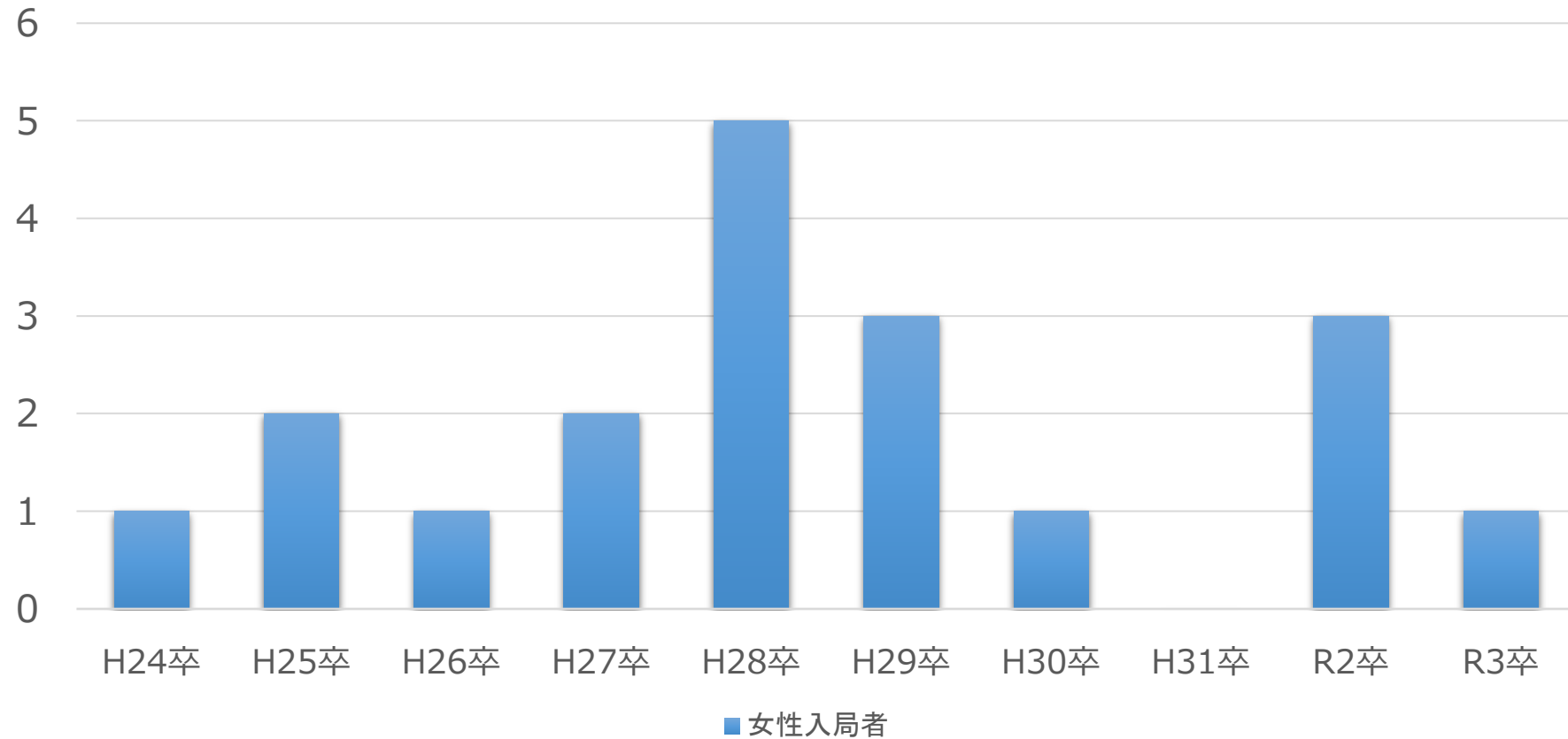


松本和幸 講師 (H16)
堀口繁 准教授 (H14)
堤康一郎 助教 (H13)
内田大輔 講師 (H18)
藤井佑樹 助教 (H22)
寺澤裕之 助教 (H23)
宮本和也 助教 (H24)
松三明宏 助教 (H24)

女性医師も毎年入局しています

女性内視鏡医師は、女性患者さんからの需要があります

(人)



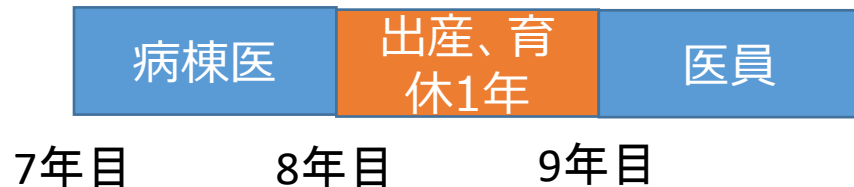
教室員やその配偶者が出産・子育て中でも働きやすい職場づくりを積極的に支援

・女性医師 出産、育休 1年

医師（卒後9年目）

出産、育休により、1年お休み。

➡今春より、週4日勤務で復帰。



・男性育休 1週間（配偶者出産休暇＋育児出産休暇）

山大学大学院医歯薬学総合研究科
化器・肝臓内科学（第一内科）

入局案内 | 診療案内 | 教室紹介 | 患者様へ | お知らせ | お問い合わせ

育児参加休暇を取得して

近年、男女平等という世の中になっており、共働きの家庭も増えてきています。令和4年に育児休業制度の改正があり、令和7年度の男性育休取得目標は30%と、女性のみならず男性の育児休業取得が推進されています。岡山大学病院消化器内科男性医師でこれまで育児のために休暇を取った先生はいませんでした。令和5年1月に1週間ではありますが育児休業を取得しました。育児休業制度を取得するためには事前申請が必要であり、予定日に合わせての取得が難しいという問題点があります。岡山大学にはダイバーシティ推進本部というものがあり、「配偶者出産休暇」や「育児参加休暇」という直前に取得できる休暇があり、それを利用して休暇を取得しました。1週間ではありますが、育児の大変さを実感でき、妻の負担も減らせたことで今でも家庭円満に仕事と育児を両立しています。大病院ならではの給与の大半を外勤で賄われているため、就業が禁止されている育児休業中の給与が極端に減少するという問題点も抱えています。育児に対するスタンスも家庭それぞれかと思しますので、各個人に応じた柔軟な対応ができるのも大病院ならではのメリットだと思います。興味があればご相談ください。



医員
松三明宏

当科HPより

岡山大学 消化器・肝臓内科学教室の 特徴、強み

日常診療でまだ解決していない
問題や疑問を解決！

- 最先端の診療や臨床・基礎研究を行っています
- 多様な人材がおり、様々のことにチャレンジできる場があります
- 多くの基幹・関連病院、同門医師とのつながりがあります

消化器内科に決めたら、ぜひ入局を！

岡山大学 消化器・肝臓内科学教室で 楽しくキャリアを築いていきましょう



やりがいがあり、働きやすい魅力的な科です

2024年2月 5、6年の学生さんと医局員 岡山ドームにて